

講義名	映画で学ぶ日常英語		
担当教員	濱田 真由美		
開講期・曜日・時限	後期 金曜日 3時限	授業形態	講義
履修開始年次	2年生	単位数	2
		備考	

主題と概要 本コースでは、映画を用いて、英語のリスニング力、スピーキング力、読解力、さらに文法力を向上させることを目的としています。映画で実際に使われるセリフを使用することにより、今まで知識として学んだ文法事項を、実際に会話で応用できる能力も養います。「フットイングヒルの恋人」を題材にしたテキストを用いますが、それ以外にも様々な映画を通じ、主にリスニング能力と読解力を高めていきます。

到達目標 1. 映画を通じ英語のナチュラルスピードに慣れ、リスニング能力を上げる。 2. 授業、特に会話英語で使われる口語表現を増やす。 3. これまでに学んだ英語文法の復習をする。 オンデマンド授業では到達目標を達成できないため、対面授業とする。ただし、一時的に通学困難になった学生にはZOOMでのライブ授業で対応する。
--

提出課題 オンライン、または紙ベースでの課題提出を求められます。 毎回、宿題がです。
--

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバック 宿題の解説は授業中に毎回行います。

評価の基準 1) 出席及び授業への参加度：20% 2) 課題提出：20% 3) クイズ：20% 4) プレゼンテーション：10% 5) 学期末テスト：30%
--

履修にあたっての注意・助言他 1. 5回休むと単位を取れなくなるので注意。 2. 出された課題をしっかりとこなすこと。 3. 授業に積極的に参加する姿勢を持つこと。
--

教科書				
.English Grammar in Focus-Expanded Edition .	磯本浩美・濱田真由美	MACMILLAN LANGUAGEHOUSE	2,268	9784777363483

プリント資料及び参考文献 必要に応じて授業中に指示します。

授業計画 1 ガイダンス / Unit 1 2 Unit 1 / Unit 2 3 Unit 3 4 Unit 4 5 Unit 5 6 Unit 6 7 Unit 7 8 Unit 8 9 Unit 9 10 Unit 10 11 Unit 11 12 Unit 12 13 Presentation 14 Presentation 15 Review

授業形態（アクティブ・ラーニング）

ア：PBL（課題解決型学習）	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
ウ：ディスカッション、ディベート	エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション	カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

準備学修（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間 次回の授業の予習（読書など）：約1時間 文法事項の復習問題：約1時間 Movie Review：約2時間
--

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連 本コースでは、洋画を用いることにより日常英会話で使われる英語表現やイディオムを学び、リスニング力及び会話能力の向上を図る。また、洋画を通じて海外の経済や政治、文化や歴史を学ぶことにより国際理解を深め、卒業時に必要なグローバル社会で活躍できるコミュニケーション能力の育成につなげる。これらの能力は商学部生に求められる業界の動向や問題点を理解するための基礎知識・経済学部生に求められる経済にまつわる情報分析の力・人間社会学部生に求められるコミュニケーション能力の修得に役立つ。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

実務経験の有無及び活用

備考
